



幸せの青い鳥

わくわく だより

早いもので秋の足音が近づいて来ます。今年、夏は涼しかったので夏バテするのを切なく(といふことは全く寝せてはいはい!)。くれはのにおいし季節が来て来します。秋は、読書の秋とかスポーツの秋とか言われていますが、どくうわけかいつも食欲とお昼寝の秋にほてるような気がします。(わくわくだより編集部)

『今、なぜ中古住宅・マンションか?』 PART2

ローンによる「住」の備えが安心への近道

「うちの人は、丈夫だから・・・」とのんびりしていられるでしょうか。

40歳で、ガンや脳出血で倒れる方の比率もますます増加しています。外で活動するお父さん方は、事故に遭遇することも多くなります。そう考えると、一日なりとのんびりしてられないのが普通ではないでしょうか。

ご主人にもしものことがあった場合、住宅ローンには、ローン残金について保険が利きますので、残債を返済する必要がなくなります。これで「住」は安心です。「衣・食・住」といいますが、「住」さえ確保できれば、「衣」、「食」を切りつめることで、なんとか生活はやっていけるものです。

「住」さえあれば、なんとでもなる!



シックハウス対策も万全!

● 安心のスエルテ内装建材「ウッドワン」

①シックハウス症候群について

●シックハウス症候群とは?
近年、大きな社会問題となっている「シックハウス症候群」(Sick Building Syndromeの和略)。直訳すれば「病気の家 症候群」。新築の住宅や施設、オフィス等に入居した人が、目やのどの痛み、めまい、頭痛、吐き気など体の不調を訴える現象です。



●その原因は?
住宅建材に使用する塗料や接着剤に含まれる「ホルムアルデヒド」といわれる物質が主な原因と言われています。

②行政の取り組み

●法改正
このような状況を受け、平成15年7月1日から、シックハウス対策のための改正建築基準法が、施行され(7月1日基礎着工物件から適用)、ホルムアルデヒドに関しては、以下の規制が設けられました。

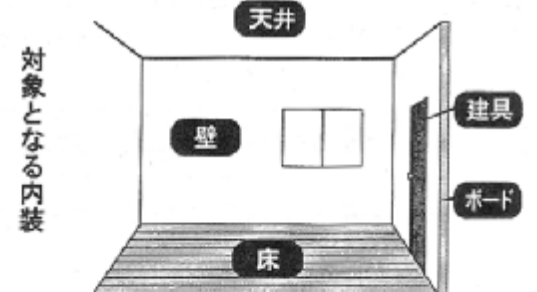
- ホルムアルデヒドに関する規制
・内装仕上げの建材の制限
・換気設備の義務付け
・天井裏等の制限

●新JAS・新JISの改訂
建築基準法改正に伴い、「JAS規格」「JIS規格」で分類されていたホルムアルデヒド放散等級のFco、Eoの表示方法が☆印で分類されるようになりました。また新たに放散量階級の少ないレベル「F☆☆☆☆」が設けられました。

③スエルテにおける措置

前々回、換気設備については取り上げましたので、今回は内装仕上げの建材についてお話します。

●内装建材の制限について
ホルムアルデヒドを放散するおそれのある建築材料を使用する場合、定められた等級に達しないものは使用が禁止され、定められた等級に達するものであっても使用出来る面積制限があります。



●スエルテの内装建材
スエルテの標準仕様は、床材と内部建具材はウッドワンのものを使用しており、これは全て新基準「F☆☆☆☆」の認定取得済みです!お客様に安心しておすすめすることが出来ます。

ウッドワン製品

	従来	現在
建材の種類	F☆☆☆☆製品 (旧Fco、Eoレベル)	F☆☆☆☆製品 (新基準)
面積制限	居室の種類、換気回数で制限有り	制限なし

旧規格、新規格表	旧規格		新規格		
	基準値		基準値		
表示記号	平均値	最大値	表示記号	平均値	最大値
			F☆☆☆☆	0.3mg/ℓ	0.4mg/ℓ
Fco・Eo	0.5mg/ℓ	0.7mg/ℓ	F☆☆☆	0.5mg/ℓ	0.7mg/ℓ
Fc1・E1	1.5mg/ℓ	2.1mg/ℓ	F☆☆	1.5mg/ℓ	2.1mg/ℓ
Fc2・E2	5.0mg/ℓ	7.0mg/ℓ			

表中の数値はガラスデシケーター法によるホルムアルデヒド放散量です。